



道路交通法クイズ



目次

Q1.信号の意味

Q2.点滅信号の意味

Q3.徐行

Q4.合図の義務

Q5.最高速度制限

Q6.標識

Q7.標示

Q8.マーク

Q9.認知機能検査

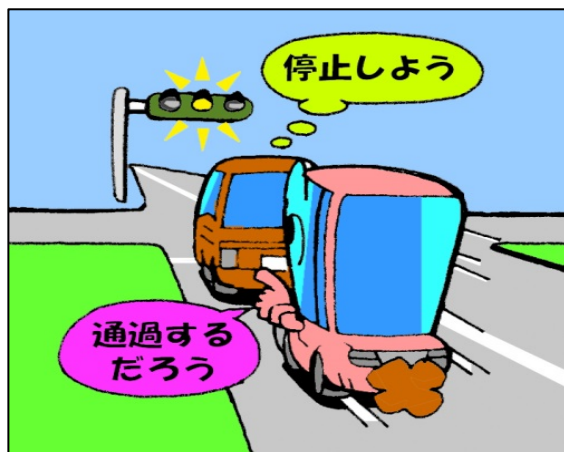
Q10.準中型免許

Q11.自転車運転者講習

Q12.救護措置義務

Q1. 信号の意味

【問題】青色の信号の意味は、自動車は「進め」です。赤色の信号の意味は、「止まれ」です。では、黄色の信号の意味で正しいのはどれでしょう？



【解答選択】

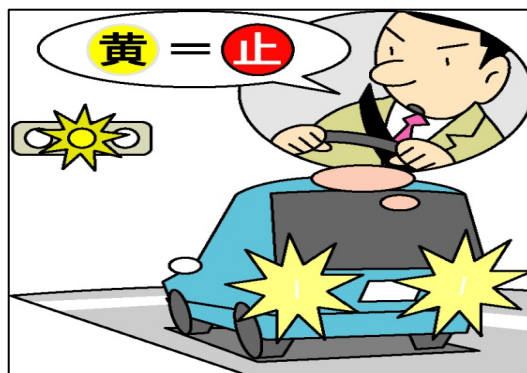
- A.注意して、進め
- B.原則、止まれ

(解答・解説) 正解は、Bの「原則、止まれ」です。

道路交通法第4条

(黄色の灯火)

自動車、原動機付自転車、軽車両(自転車など)、路面電車は**停止位置をこえて進行してはならない。**



ただし、黄色の灯火に変わったときに停止位置に近接しているため、**安全に停止することができないときは、そのまま進むことができる。**

Q2. 点滅信号の意味

【問題】信号機で、赤色の灯火の点滅の意味で正しいのはどれでしょう？



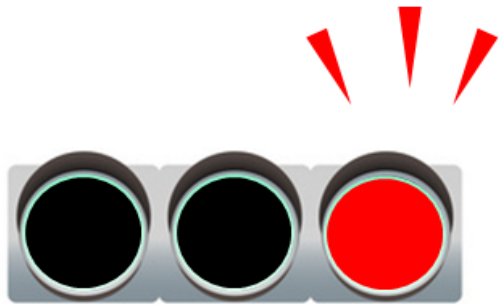
【解答選択】

A.自動車は、停止位置で一時停止し、安全確認をしたのち、進行することができる。

B.自動車は、徐行して進行することができる。

(解答・解説) 正解は、Aの「自動車は、停止位置で一時停止し、安全確認をしたのち、進行することができる」です。

道路交通法第4条第4項



(赤色の灯火の点滅)

停止位置で一時停止し、安全確認をしたのち、進行することができる。

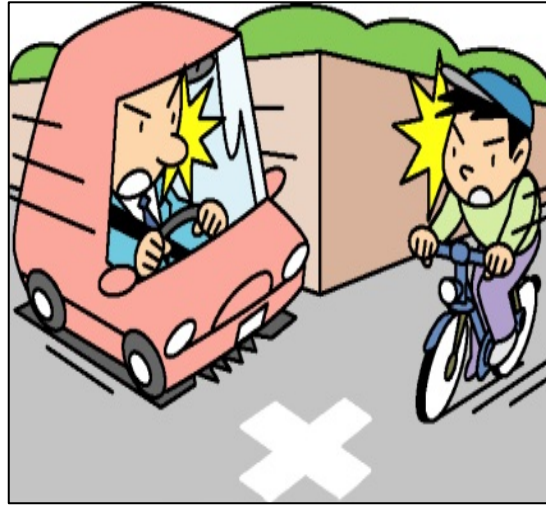


(黄色の灯火の点滅)

他の交通に注意して進行することができる。

Q3. 徐行

【問題】車両等が徐行が義務づけられている場所で正しいのはどれでしょう？



【解答選択】

- A. カーブ
- B. 道路の曲がり角付近
- C. トンネル

(解答・解説)正解は、Bの「道路の曲がり角付近」です。

道路交通法第42条

車両等は、次に掲げる場所を通行するときは、**徐行**しなければならない。

(1)道路標識等によって指定された場所

(2)左右の見通しがきかない交差点に入ろうとするとき、および交差点内で左右の見通しが聞かない部分を通行するとき

(3)**道路の曲がり角付近**

(4)のぼり坂の頂上付近

(5)勾配の急なくだり坂



Q4. 合図の義務

【問題】車両の運転者は、右折、左折するとき、進路を変えるときなどは合図をしなければなりません。次のうち、正しいのはどれでしょう？



【解答選択】

- A. 進路を変えるときは、3秒前
- B. 右折、左折するときには、20メートル手前
- C. 転回するときには、20メートル手前

(解答・解説)正解はAの「進路を変えるときは3秒前」です。

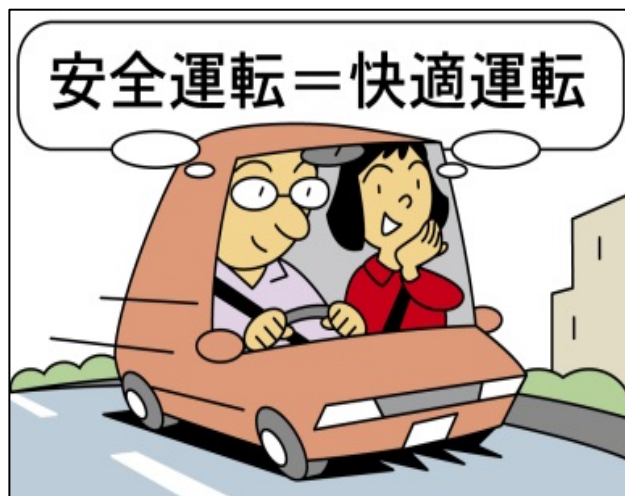
道路交通法第53条

合図は、それぞれの行為により、次に定める時期に開始し、その行為が終わるまで継続するものとする。

- ① **右折、左折の合図**は、その行為をしようとする地点または交差点の手前の側端から**30メートル手前**の地点に達したとき
- ② **転回するときの合図**は、その行為をしようとする地点から**30メートル手前**に達したとき
- ③ 同一方向に進行しながら**進路を変えるときは**、その行為をしようとするときの**3秒前**
- ④ 徐行、停止、後退をするときは、その行為をしようとするとき

Q5.最高速度制限

【問題】標識等で速度規制がされていない場合の最高速度について、正しいのはどれでしょう？



【解答選択】

- A.一般道路での普通自動車の最高速度は60km/h
- B.一般道路での原付の最高速度は40km/h
- C.高速自動車国道での普通自動車の最高速度は80m/h

(解答・解説)正解は、Aの「一般道路での普通自動車の最高速度は60km/h」です。

道路交通法第22条

車両は、標識等による指定がない道路では政令で定められる最高速度を超える速度で進行してはならない。**自動車60km/h、原付は30km/h**

車両は、標識等による指定がない高速自動車国道の本線車道では、政令で定める最高速度を超えて進行してはならない。**普通自動車 100km/h**

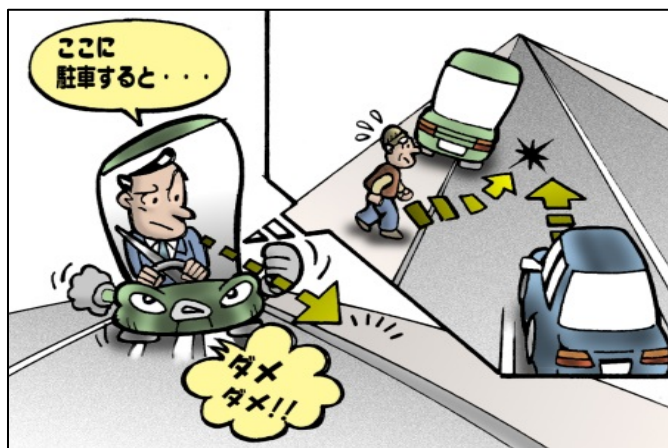
ただし、次の区間の普通自動車の最高速度は、**120km/h**です。(試行期間中 2019年3月1日～)

新東名 新静岡IC～森掛川IC

東北道 花巻南IC～盛岡南IC

Q6. 標識

【問題】次の標識で「駐停車禁止」はどれでしょう？

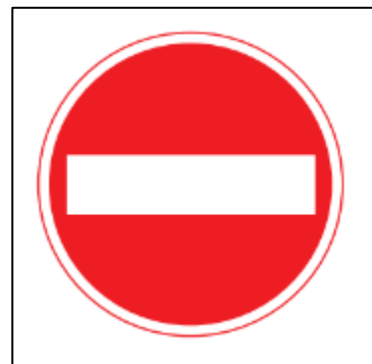


A

B

C

D



(解答・解説) 正解は、Dです。

D



D.「駐停車禁止」・・・車は駐停車してはいけません。

A



A.「通行止め」・・・歩行者・車・路面電車が通行できません

B



B.「車両通行止め」・・・車(自動車・原動機付き自転車・軽車両)は通行できません。

C



C.「車両進入禁止」・・・車は進入できません。(一方通行の出口などに設けられています。)

Q7. 道路標示

【問題】「ひし形(ダイヤモンド)」の道路標示の意味で正しいのはどれでしょう？



【解答・選択】

- A. 進行方向に踏み切りがある
- B. 進行方向に横断歩道がある
- C. 進行方向にトンネルがある

(解答・解説)正解は、Bの「進行方向に横断歩道がある」です。

ダイヤモンドとは、「この先に横断歩道があります」と事前に予告する意味で、道路上に白色のペイントで描かれたものです。ダイヤモンドを見たら、横断歩道の手前であるため、横断歩行者がいる場合は、すぐに止まれるように注意しましょう。

道路交通法第38条第1項

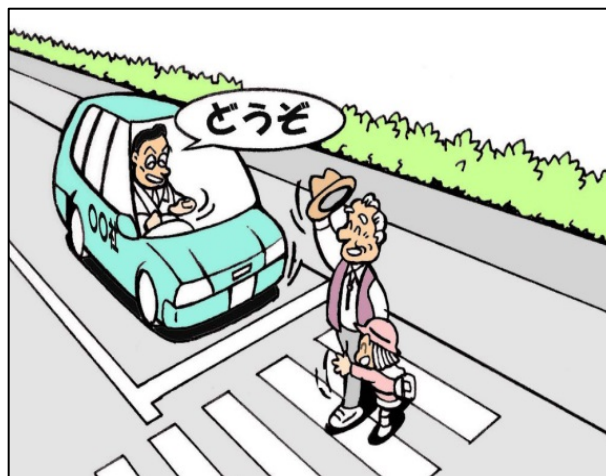
車両等は横断歩道等に接近する場合に、その横断歩道等の直前(停止線の直前)で停止できるような速度で進行しなければならない。

除外・・横断歩道等を通過する際に、その進路の前方を横断しようとする歩行者等がいなかったことが明らかなる場合を除く。

(解答・解説)続き

道路交通法第38条第1項

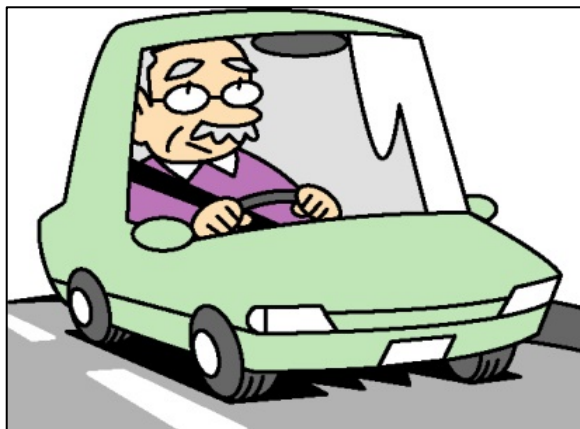
横断歩行者等がいる場合の**一時停止**



車両等はその進路の前方の横断歩道等を**横断し**、
または横断しようとする歩行者等があるときは、その
横断歩道の前で**一時停止**し、かつ、その**歩行者等の
通行を妨げない**ようにしなければならない。

Q8. マーク

【問題】次のマークのうち、高齢者マークはどれでしょう？



A



B



C



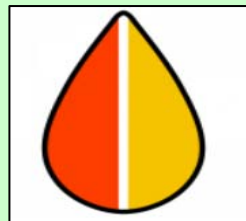
D



(解答・解説) 正解は、Bが「高齢者マーク」です。



B.高齢者マーク(2011年2月～)



(1997年～)※現在も使用できます



A.初心者マーク



C.聴覚障害者マーク



D.身体障害者マーク

(解答・解説) 続き

道路交通法第71条

初心運転者・高齢運転者等の保護

自動車の運転者は、危険防止のためやむをえない場合を除き、

次の①～⑤の自動車に対して、幅寄せをしたり、必要な車間距離が保てなくなるような進路変更をしてはならない。

- ① **初心者マーク**を表示して運転している普通自動車
- ② **70歳以上**の運転者が**高齢者マーク**を表示している普通自動車

(解答・解説) 続き

- ③聴力が基準に達しない運転者が**聴覚障害者**
マークを表示して運転している普通自動車または
準中型自動車

- ④肢体不自由の障害のある運転者が**身体障害者**
マークを表示して運転している普通自動車

- ⑤仮免許を受けた運転者が仮免許練習標識を
表示して運転している普通自動車

Q9. 認知機能検査

【問題】平成27年6月1日施行道路交通法一部改正で、認知症や認知機能低下による事故の防止を図るため高齢者ドライバーについて、「認知機能検査」の受検が義務付けられています。対象の年齢で正しいのはどれでしょう？



【解答選択】

- A. 65歳以上
- B. 70歳以上
- C. 75歳以上

(解答・解説) 正解は、Cの「75歳以上」です。

道路交通法第101条

認知機能検査の受検

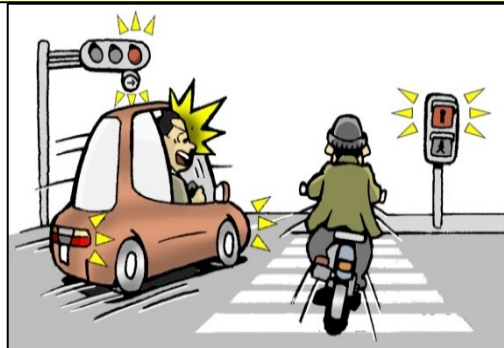
75歳以上の高齢運転者が免許証の更新を受けようとするときは、高齢者講習のほか、公安委員会が行う**認知機能検査**を受けていなければならない。

※75歳以上は、**更新日**期間満了日における**年齢**

※受検期間は、更新期間が満了する日の前**6か月以内**

Q10. 自転車運転者講習

【問題】平成27年6月1日施行道路交通法一部改正で、**自転車の悪質運転者**（信号無視や一時不停止などの危険行為を反復して行う）に対する講習制度が新設されました。講習を命じられるのは、つぎのうち正しいのはどれでしょう？



【解答選択】

- A. 3年以内に危険行為を2回行った
- B. 4年以内に危険行為を3回行った
- C. 5年以内に危険行為を4回行った

(解答・解説) 正解は Aの「3年以内に危険行為を2回行った」です。

道路交通法第108条 自転車運転者講習の受講命令

都道府県公安委員会は、次に掲げる規定の**違反行為(危険行為)**を**反復**していた自転車運転者に対し、都道府県公安委員会が行う「**自転車運転者講習**」の**受講**を命じることができる。**(3年以内に2回の危険行為)**

※受講命令に違反した場合は、**罰則(5万円以下の罰金)**の対象になる。



(解答・解説)続き

危険行為14項目はつぎのとおりです。(①～⑦)

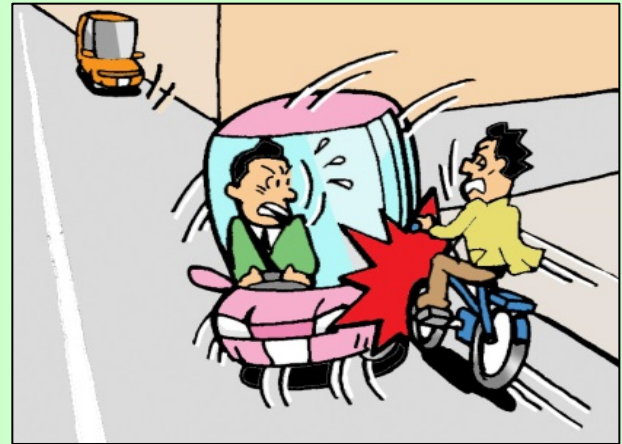
- ①信号無視(第7条)
- ②通行禁止違反(第8条)
- ③歩行者道路における車両の通行義務違反(第9条)
- ④通行区分違反(第17条)
- ⑤路側帯通行時の歩行者の通行妨害(第17条)
- ⑥遮断踏切への立ち入り(第33条)
- ⑦交差点での優先道路通行者妨害(第36条)



(解答・解説)続き

危険行為14項目 つづき(⑧～⑭)

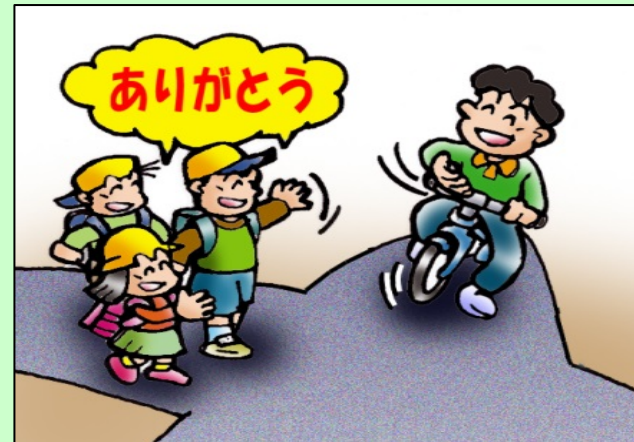
- ⑧交差点右折時の通行妨害(第37条)
- ⑨環状交差点での安全進行義務違反(第37条)
- ⑩指定場所一時不停止(第43条)
- ⑪歩道通行時の通行方法違反(第63条)
- ⑫制動装置(ブレーキ)不良自転車の運転(第63条)
- ⑬酒酔い運転(第65条)
- ⑭安全運転義務違反(第70条)



(解答・解説)続き

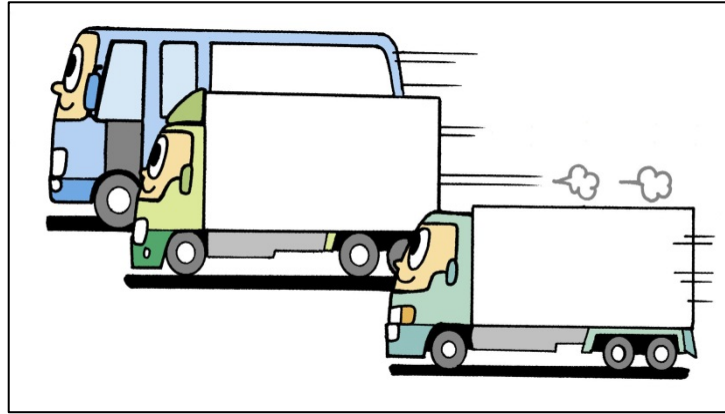
自転車安全利用5則

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
 - 夜間はライトを点灯
 - 信号を守る
 - 二人乗りはしない
5. 子供はヘルメットを着用



Q11. 準中型免許

【問題】平成29年3月12日施行道路交通法一部改正で準中型自動車が新設されました。準中型免許の受験資格で正しいのはどれでしょう？



【解答選択】

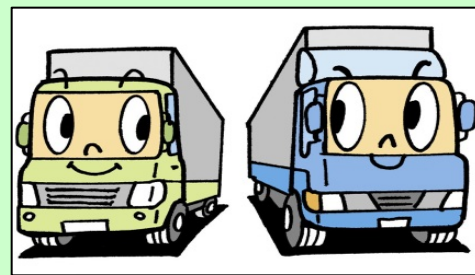
- A. 年齢18歳以上
- B. 年齢20歳以上
- C. 年齢21歳以上

(解答・解説)正解は、Aの「年齢18歳以上」です。

道路交通法第96条

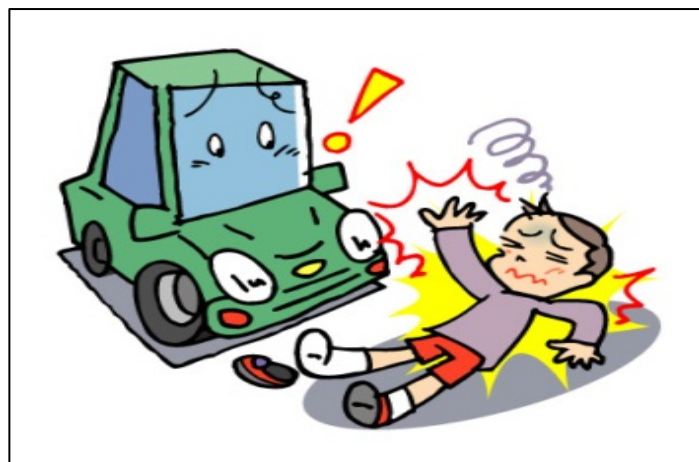
準中型自動車の新設に伴い、準中型自動車と普通自動車を運転することができる運転免許として、**年齢18歳以上**であれば**普通免許を受けていなくても取得することができる準中型免許**が導入されました。

準中型自動車とは
車両総重量 3.5トン以上7.5トン未満
最大積載量 2トン以上4.5トン未満
の自動車です。
(道路交通法施行規則第2条)



Q12. 救護措置義務

【問題】人身事故をおこした時に、その車両の運転者が取るべき義務のうち正しいのはどれでしょう？



【解答選択】

- A. 家族に連絡する
- B. 負傷者を救護する
- C. 友人に相談する

(解答・解説)正解はBの「負傷者を救護する」です。

道路交通法第72条

第1項

交通事故があったときは、その車両等の運転者は

- (1)直ちに**車両等の運転を停止し**
- (2)**負傷者を救護し**
- (3)道路における**危険を防止する措置を**
講じなければならない

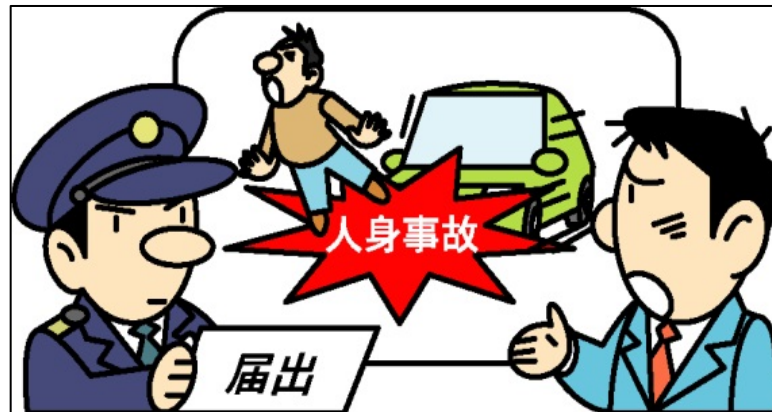
第2項

交通事故があったときは、その車両等の運転者は第1項の救護を講じたあと、ただちにもよりの**警察署等の警察官**に次に掲げる事項を**報告**しなければならない。



(解答・解説)続き

- (1) 交通事故が発生した日時、場所
- (2) 死傷者の数、およびその負傷の程度
- (3) 損壊した物、および損壊の程度
- (4) 事故車の積載物
- (5) その交通事故について講じた措置



まとめ

運転者の義務



交通ルール(規則)を守る